

# 総合的な鳥獣害対策推進のための交付金予算の確保

【担当省庁】 農 林 水 産 省

## 奈良県における取り組み

- 野生鳥獣による農林水産業の被害防止に向け、鳥獣被害防止総合対策交付金を有効活用しながら、市町村を中心に地域ぐるみで取り組む**4本柱の活動**を総合的に進めている。
- 令和元年度より、鳥獣被害が拡大しつつある地区等において、普及指導員が防止対策指導にあたり、地域住民が集落ぐるみで被害対策に取り組む活動を支援

### 総合対策の4本柱

#### 1) 人材の育成

- ① 地域指導者の育成
- ② 地域における狩猟者の確保・育成

#### 2) 生息環境管理

- ① 里地里山の環境整備活動の推進
- ② 生息環境に配慮した森林の整備及び保全活動の推進

#### 3) 被害の防除

- ① 有害鳥獣を寄せ付けない環境づくり
- ② 農林地等への侵入防止柵の設置

#### 4) 個体数調整

- ① 第二種特定鳥獣管理計画に基づく個体数管理
- ② 有害鳥獣の捕獲・駆除
- ③ 捕獲獣の適正処理と有効活用



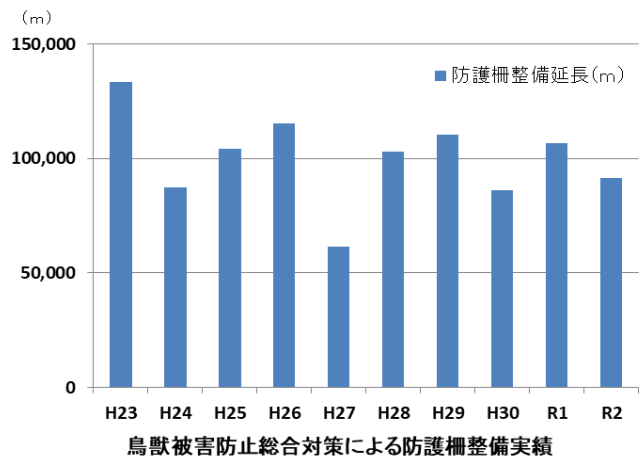
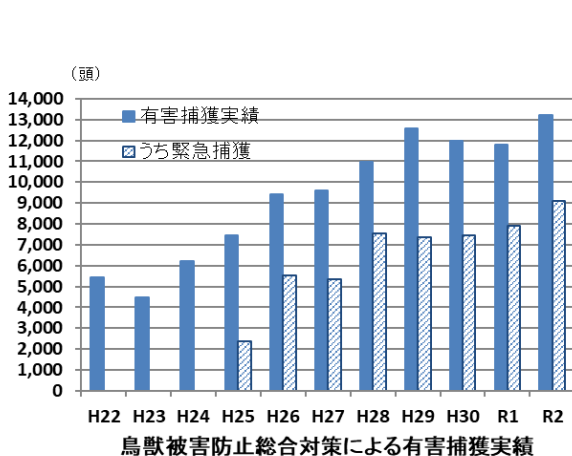
ICT捕獲檻活用研修会



捕獲檻の設置作業

### 鳥獣被害防止総合対策交付金による事業の実施

令和2年度 25協議会 交付決定額 202百万円  
令和3年度 26協議会 交付決定額 212百万円



## 【優良事例】

### 鳥獣被害防止施設整備



共同作業による  
防護柵(ワイヤーメッシュ柵)の設置



テキサスゲート  
シカ・イノシシの蹄が間隙に挟まるため、  
圃場への侵入を防止



グレーチング

ワイヤーメッシュ柵3,200m、テキサスゲート  
3カ所を一体的に整備したことで、

- ・ 維持管理の省力化、作業の効率化
- ・ 交通の利便性確保を実現



防護柵とテキサスゲートの設置箇所

設置場所:古田2団地 (五條市)

## 国にお願いすること

本県の鳥獣被害をさらに減らすには、  
**捕獲と防護の両輪による継続的な取組が必要です。**

鳥獣被害防止総合対策交付金のうち緊急捕獲活動支援事業については、**令和4年度予算を確保いただき御礼申しあげます。**しかし、有害捕獲実績は依然高いため、今後とも**継続的かつ十分な財政支援をお願いします。**